

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公開番号】特開2017-149780(P2017-149780A)

【公開日】平成29年8月31日(2017.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2017-033

【出願番号】特願2017-112906(P2017-112906)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/92 (2006.01)

A 6 1 K 8/73 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 K 8/33 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/92

A 6 1 K 8/73

A 6 1 K 8/37

A 6 1 K 8/33

A 6 1 K 8/06

A 6 1 Q 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記(A)成分、(B)成分、及び(C)成分

(A)分解ヒアルロン酸、又は薬学的に許容されるその塩

(B)25で固体の油性成分

(C)下記(C-1)~(C-3)からなる群より選ばれる少なくとも1種の化合物

(C-1)炭素数4~12の脂肪酸グリセリルエステル、

(C-2)炭素数4~12のアルキルグリセリルエーテル、及び

(C-3)炭素数4~12のアルケニルグリセリルエーテル

を含む乳化組成物であり、(C)成分が(C-1)成分を含有し、かつ(C-1)成分が少なくともモノエステルを含む、乳化組成物。

【請求項2】

(A)成分の分解ヒアルロン酸の重量平均分子量が100kDa以下である請求項1に記載の乳化組成物。

【請求項3】

(A)成分の含有量が、乳化組成物の全量に対して、乾燥重量で、0.001~10重量%である、請求項1又は2に記載の乳化組成物。

【請求項4】

(B)成分が、

(B-1)炭素数14以上の直鎖の飽和の高級アルコール

(B-2) 炭素数14以上の直鎖の飽和の脂肪酸グリセリルエステル、及び

(B-3) 植物油

からなる群より選ばれる少なくとも1種の油性成分である請求項1～3のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項5】

(B) 成分の含有量が、乳化組成物の全量に対して、0.01～10重量%である、請求項1～4のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項6】

(C) 成分の含有量が、乳化組成物の全量に対して、0.01～5重量%である、請求項1～5のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項7】

(C-1) 成分が、モノ脂肪酸グリセリンエステルを60%以上含む請求項1～6のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項8】

(C-1) 成分が、カプリル酸グリセリルエステルである、請求項1～7のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項9】

(A) 成分と(C)成分との含有量の比率が、(A)成分:(C)成分の重量比として1:0.01～1000である、請求項1～8のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項10】

さらに、カルボキシビニルポリマー、及びアクリル酸メタクリル酸アルキル共重合体からなる群より選ばれる少なくとも1種の増粘剤を含む請求項1～9のいずれかに記載の乳化組成物。

【請求項11】

増粘剤の含有量が、乳化組成物の全量に対して、0.001～10重量%である、請求項10に記載の乳化組成物。